

【平成31年度の活動の重点】

- I 自主防災組織づくりと地域福祉の推進
- II 会員のニーズ（需要）に応じた事業おこし
- III 誰もが、安心・安全の環境づくり

本町町内会報

令和元年
第8号 8月1日
全戸配布



今回の日帰り見学会は
～「函館ドック新造船進水式」を見学しました～

7月29日（月）、日帰り見学会を参加者18名（男子7名、女子10名、小学生1名）で実施しました。午前9時までにスポーツセンター駐車場へ集まりました。

函館ドックへのコースは「出発 ⇒ 緑の島 ⇒ 函館ドック ⇒ ランチ（バイサイドレストラン「みなとの森」）⇒ スポーツセンター（解散）です。

函館ドック・函館造船所、新造船進水式を見学して

会長 藪下 義晴

今回の日帰り研修会は、7月29日に函館ドックで行われた新造船の進水式の模様を18名の会員で訪問見学してきました。

参加者は、スポーツセンター駐車場に集合、社協のマイクロバスとメンバーの車2台に分乗し9時10分に目的地に向けて出発しました。

集合時には、どんよりとした空から、小雨も落ちはじめましたが、晴れる事を願い、一路会場へと向かいました。

天気が良ければ途中緑の島に立ち寄り、のんびりと函館湾内や、市街地を眺めながら休憩をする予定でしたが、小雨は止まず、トイレタイムのみにし、早々と会場に向かいました。

函館ドック正門より指定駐車所に入り、車中で時間まで待機し、10時40分になり小雨の中、大勢の見学者たちと徒歩で約5～6分の距離を式典会場に向かいました。

定刻11時、セレモニーが始まり、設置された舞台では、船主のギリシャの国家、続いて日本の国家が流れ、関係者の挨拶に続き、くす玉や、シャンパンが割られ、船台の安全装置が解除されると、行進曲が流れる中、ゴーという大きな音と共に巨大な船体（載貨重量34,000トン）が斜路を移動し始め、20秒程で豪快な水音を立てながら、函館湾に滑り出す様は壮観そのものでした。

あいにく、小雨は式典中も止まず、見物者の傘に遮られ、細部については見落とした部分もありますが、この様な豪快な進水式に立ち会えたことは、記憶に残る一ページとなりました。

見学後、昼食のため、函館赤レンガ倉庫群の一角にあるレストラン「みなとの森」に着いた頃に、雨もやみ1時間半ほど美味しいランチを頂きながらの歓談、懇親の時間を楽しみました。さらに雨も止んだので立待岬まで足を延ばし岬からの景色を堪能し帰路につきました。

帰路の車中でも賑やかなお話で盛り上がり、午後3時にスポーツセンター駐車場に無事到着しました。

皆様お疲れさまでした。

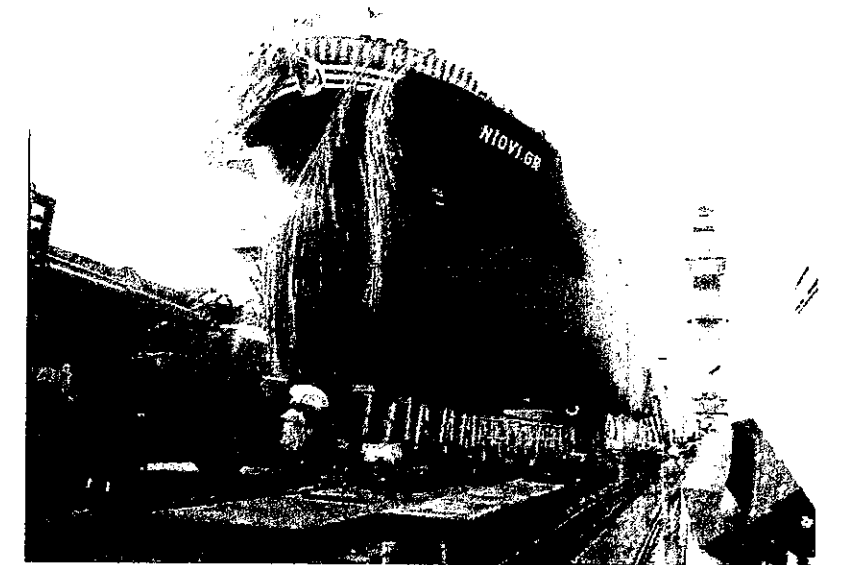
・当日の進水式の様子が日本経済新聞に載りました。

日本経済新聞7月30日（火）

函館どつく（北海道函館市）は29日、建造した貨物船の進水式を開いた。同社は進水式を一般公開して人気イベントになっている。雨天にもかかわらず詰めかけた約600人の市民や観光客が見守るなか、全長180メートル近い巨大な船体が函館港に滑り出した。

名古屋市の男性は「函館旅行に来て、進水式が見学できると知り、駆けつけた。迫力があって良かった」と話していた。

進水したのは総トン数約2万1600トン、載貨重量3万4000トン型のばら積み船。同社が建造した船としては892隻目となる。燃費性能を向上させたエコシッパで、函館どつくが親会社の名村造船所と共同開発した。船主のギリシャ企業により「ニオヴィ・ジーアール」と命名され、10月に引き渡される予定だ。



【関係者や市民らに見守られながら進水する函館どつくの
新造船（北海道函館市）～記事より】



バイサイドレストラン「みなとの森」でランチです。

【8月の主な行事予定】

- 14日（水） ごみステーション巡回
ふれ合い訪問
- 17日（土） 第2回役員会
町内会資源ごみ回収
- 28日（水） ごみステーション巡回

※裏面にも記事がありますので、ご覧下さい。
（七飯町平和記念祭ご案内）

令和 元 年度七飯町平和事業のご案内

七飯町長 中 宮 安 一
(公印省略)

◎ 平和・追悼の鐘 (鳴鐘)

原爆死没者及び戦没者のご冥福を祈るとともに恒久平和の願いを込め、次の町内寺院のご協力により、およそ5分間ですが鳴鐘を行います。また町民の方々も鳴鐘できるようにお願いしておりますので、この機会に是非ご参加ください。なお、ご協力をいただいた寺院及び鳴鐘の日時は次のとおりであります。このほか、各家庭、各職場等で1分間の黙祷をしていただくようお願いします。

※鳴鐘を行う日時

- ・ 8月 6日 (火) 午前8時15分から約5分間 広島市原爆投下時刻
- ・ 8月 9日 (金) 午前11時2分から約5分間 長崎市原爆投下時刻
- ・ 8月15日 (木) 正午から約5分間 戦没者を追悼し平和を祈念する日

※ご協力寺院名 (屋外に釣鐘を設置している寺院)

- ・ 法雲寺 (七飯町大中山2丁目5番1号)
- ・ 正覚寺 (七飯町本町4丁目8番43号)
- ・ 宝琳寺 (七飯町桜町529)
- ・ 景雲寺 (七飯町大沼町326)
- ・ 大信寺 (七飯町上軍川572-1)
- ・ 光現寺 (七飯町上軍川376)

◎ 七飯町平和祈念祭

戦没者の冥福を祈るとともに恒久平和を願い実施します。多くの町民のご参加をお願いします。

日時・会場 8月15日 (木) 午前10時 平和祈念之碑前 (七重小グラウンド横)

主な内容 国歌斉唱・式辞・黙祷・追悼の辞・放鳩・平和への誓い・献花

問い合わせ先

七飯町総務部総務財政課総務係

電話0138-65-5791